【事業の概要】

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 応募提案名
 |  |
| 1. プロジェクトの概要
 | 用途 |  |
| 床面積 |  |
| 階数 |  |
| 構造種別 | □鉄骨造□鉄筋コンクリート造□鉄骨鉄筋コンクリート造□木造□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **区分** | □新築□既存　（増改築・改修の設計・工事等　□有　□無）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 1. **応募グループの関係性**

※複数の意匠設計事務所からなるグループ、設計事務所と工務店からなるグループなど、グループの構成を簡潔に記載のこと。 |  |
| 1. **検証・分析対象とする業務ステージ（業務区分）（複数選択可）**

**※BIMガイドライン第二版p.20～25を参照の上、記載すること。** | □S0 □S1 □S2 □S3□S4 □S5 □S6 □S7**□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）** |
| 1. **前提とした標準ワークフロー**

**※BIMガイドライン第二版p.31～36、p.62～92を参照の上、記載すること。** | □① □② □③ □④□⑤ □⑥**□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）** |
| 1. **検証の時期**
 | □これからBIMを活用するプロジェクトについて、検証を行う。□既に実施済のプロジェクトについて、BIMを活用して検証を行う。□仮想的なプロジェクトにより、BIMを活用して検証を行う。 |

| ≪応募提案する事業について（全体概要）≫※１ページ以内にまとめてください。 |
| --- |
| 1. 応募提案する事業について（全体概要）
 |  |
|  | 1.プロジェクトの概要・特徴、BIM活用の目的とその手法、検証・分析等を行うプロセス（例：設計～施工）。 |  |
|  | 2.検証する効果等とその課題等。または分析する課題等とそれを解決した際の効果等の概要。 |  |
|  | 3.実施の手順、体制等。※グループの構成、役割分担について記載すること。 |  |
|  | 4.本事業を経て目指すもの、目標、解決する課題、成果等。 |  |
|  | 5.事業の「波及性・一般性」又は「先駆性・独創性」※募集要領P13　4.3採択に係る審査項目を確認し、どちらか一方を選択すること。 | □波及性・一般性（本事業の成果を公表・展開することで、市場の共通課題（建築分野の生産性向上やBIMの普及等）の解決につながる取り組み）□先駆性・独創性（本事業の成果を公表・展開することで、新たな課題提起につながる等、既知の事例に比べ先駆的な取り組み、新たな観点等からの取り組み） |
|  | 6.「5.」で選択した項目の観点における、提案事業の特徴等。**※応募グループ・プロジェクトの概要・特徴等を交えながら、具体的に記載すること。** |  |
|  | 7.その他。 |  |

|  |
| --- |
| **≪提案の具体的内容　（１）建築プロジェクトへのBIMの導入や試行的な取り組みを通じて生じる****「課題の分析」と、その「課題解決のために実施する対応策」の検討について≫****※募集要領２．１（１）参照****※⑧～⑨について、検証等を実施する項目ごとに記載してください。** |
| 1. **分析する課題**

**※応募グループ・プロジェクトの概要・特徴、BIM活用の目的やその手法等を交えながら、具体的に記載すること。** | **課題A）****課題B）** |
| 1. **課題の解決策の検討の方向性、実施手順**
 | **課題A）****課題B）** |

|  |
| --- |
| **≪提案の具体的内容　（２）（１）の検討を通じた「BIMの定量的な活用効果」の検証と、その効果を****増大させる「今後の改善方策」の検討について≫****※募集要領２．１（２）参照**※⑩について、検証等を実施する項目ごとに記載してください。 |
| 1. **検証する効果と、その目標について**

**※応募グループ・プロジェクトの概要・特徴、BIM活用の目的やその手法等を交えながら、どのプロセス（例：設計～施工）で、どのような効果を検証するのか具体的に記載すること。**※単位を記載するなど、できる限り定量的な効果測定を心がけてください（定性的な効果測定も含んでもよいこととします。）。 | **検証A）****検証B）** |

※記載内容について詳細な説明資料がある場合には添付して構わない。添付資料がある場合には、その旨記載すること。